

形成外科専門研修プログラム

千葉大学形成外科専門研修プログラムは、形成外科の幅広い分野の手術修得を通じて社会に大きく貢献できる形成外科医を養成することを目的にしています。

形成外科は体表の形態異常にお困りの方に対し、形態改善・修復・さらには機能的再建を通して患者さんの内面の負担を軽減し、人生をより豊かな実りあるものにすることを目指しています。このような治療が行える形成外科医になるためには、体表の先天異常・外傷・熱傷・腫瘍などの数々の疾患を学び、形態再建手術方法と手技を習得、さらには高度な外科手術であるマイクロサージャリーの修練による微小血管吻合技術が必須となります。また新しい創傷治癒の概念や方法を知り、正しい美容外科治療を習得します。

■ プログラムの“ここがポイント”

上級医による丁寧な指導のもと、形成外科的皮膚の縫合法、植皮術、皮弁移植術などの基本的な手術手技と、マイクロサージャリーによる微小血管吻合技術を初期の数ヶ月で習得します。創傷治癒の概念を理解し、皮膚の難治性潰瘍などへの最新の創傷処理について実践します。

頭蓋顔面の先天異常、顔面外傷、熱傷の初期治療から最終治療まで、体表の色素性疾患へのレーザー治療、四肢疾患の先天異常や外傷、先天性・後天性眼瞼下垂等、美容外科手術などについても十分な理解と治療方法を習得します。

■ プログラムの内容

初級の症例から執刀経験を積み、習熟度に応じて徐々に高度な手術の執刀を進めます。

研修病院は千葉大学病院のほかに、基幹病院、がんセンター、こども病院などです。

千葉大学では、研修医がマイクロサージャリーの練習を行うための設備環境が整っています。形成外科専門医取得後、専門性の高い領域の執刀経験を積み、エキスパートへの道を歩むための一貫性のあるトレーニングをすることができます。

■ プログラム責任者

三川 信之

■ 研修プログラムに関するお問合せ先

秋田 新介
nextprscuh@gmail.com

お気軽に
お問合せ
ください！

受入人数：9名

選考方法：書類選考、面接



多彩な症例とアットホームな研修体制が千葉大学形成外科研修プログラムの特徴です。

千葉大学病院 総合医療教育研修センターHP
<https://www.ho.chiba-u.ac.jp/chibauniv-resident/>

千葉大学病院 見学のお申込み
<https://www.ho.chiba-u.ac.jp/chibauniv-resident/visit/index.html>